土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　熊野瀬戸線道路改良事業に伴う業務委託（R3-2工区）

事業名 または 工事名　熊野瀬戸線

調査目的及び調査対象　道路 橋梁・高架

ボーリング名	B4-3	**調査位置**	広島県福山市熊野町(No.2+13.8 L1.0)			**北緯**	34° 26′ 56.5071″
発注機関	広島県東部建設事務所			**調査期間**	2022年 2月 19日 ～ 2022年 2月 23日	**東経**	133° 20′ 10.5369″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 50.97m	**角度**	180° 上下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°
総削孔長	9.00m					**使用機種**	

試錐機	東邦D-0		
エンジン	ヤンマーNFD-13	**ポンプ**	東邦 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事
	50.47	0.50		シルト質砂		暗褐灰			細粒分を多く含む砂。旧耕作土 φ=40mmまでの礫を少量含む
1	49.97	1.00		礫質土		褐灰			コア長9cmまでの硬質な角礫主体。礫間は細粒分を多く含む砂。
	49.32	1.65		粘土質砂礫		淡黄灰	rd3		
2	48.67	2.30		砂質シルト		灰			半固結状礫岩 コア長10cm程度までの硬質な礫を含む。 礫含有量・礫径は深度により異なり、下位層との境界部は礫多く径も大きい。 全体的に細粒分を多く含む。 深度1.65～2.3m間、砂質シルトの薄層を挟む。
3				粘土質砂礫		黄褐灰			
4	46.32	4.65							
5	45.27	5.70		溶結凝灰岩		暗灰			溶結凝灰岩（CL級、軟岩I） 微細な割れ目が多く入り、礫状に崩れやすい。 粘土を伴う傾斜60°程度の高角度な割れ目が多く入り、全体的に破砕質。
6				溶結凝灰岩		暗灰			溶結凝灰岩（CM級、軟岩II） 短柱状～柱状コアで採取され、コア肌滑らかで岩片硬質。 ハンマー打撃で軽い金属音。 傾斜60°までの割目が断続的に入り、割れ目面は褐色化しているものが多い。
7									
8									
9	41.97	9.00							
10									
11									
12									
13									
14									

孔内水位／測定月日：02/23 2.14

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
15	1.15	5	5	5	15/300		
	1.45						
14	2.15	5	4	5	14/300		
	2.45						
13	3.15	3	4	6	13/300		
	3.45						
83	4.10	20	30		50/180	180	
	4.28		80				
500	5.00	50			50/30	30	
	5.03	30					

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
1.00	P-1	⊖
1.45		
2.00	P-2	⊖
2.45		
3.00	P-3	⊖
3.45		
4.00	P-4	⊖
4.28		

室内試験：

原位置試験：

削孔月日：2/19　2/21　2/22　2/23